

DYNAMIC MICROPHONE XM1800S



www.behringer.com

取扱説明書

バージョン 1.0 2003 年 5 月

日本語版



JUST LISTEN.

DYNAMIC MICROPHONE XM1800S

1. 安全のために

使用上の安全のための注意：

装置をご使用になられる前には必ず使用上の注意、および安全のための注意事項を読んでください。取扱説明書および安全上の注意は保存しておきましょう。

装置の損傷：

マイクの落下にはくれぐれもご注意ください。重大な損傷の原因となる場合があります。お客様の過失による損傷は保証の対象とはなりません。

手入れと保存：

マイクを使用しない際は、マイクをマイクソケットから取り外し、柔らかい布で拭いた後に付属のケースに格納してください。

ご注意：

マイクのカートリッジ周りの金網部は絶対に取り外さないでください。マイク損傷の原因となります。このような改造によって修理不可の故障が生じた場合、保証は無効となります。

2. 導入

BEHRINGER XM1800S ダイナミックマイクロフォンをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。XM1800S は同価格で購入できる製品の中でも最高の品質を提供、ヴォーカルマイクとしても楽器マイクとしても優れたパフォーマンスを実現します。XM1800S は、レコーディングでもライブでも優れた威力を発揮します。

3. オーディオ接続

XM1800S をミキサー、パワーミキサー、アンプ、およびマイクプリアンプなどといった機器と接続するためには標準的なマイクケーブルを使用してください。XLR コネクターのメス部をXM1800S の入力部（オス）に、コネクターのオス部をミキサーやアンプに接続します。

DYNAMIC MICROPHONE XM1800S

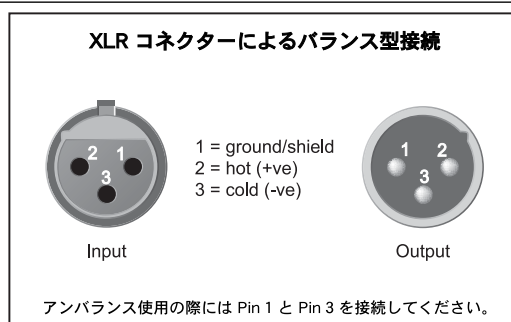


図 3.1 : バランス型 XLR コネクター

4. XM1800S の効果的な使用方法

ミキサーのマイクチャンネルに設けられたゲイン・コントローラーと、ピーク LED が全く点灯しないか、ごくまれに点灯する程度に調整しておきます。マイクチャンネルの EQ コントローラーは最初の状態では中央位置に設定しておきます。ローカットフィルターおよびレベルカットはオフにします。好みの音声が発生するようにマイクの位置を移動させます。マイクと音源の位置が互いに近づくほど低音部のレスポンスは大きくなります。一方、マイクを音源から遠ざければ、このレスポンスは徐々に消えていきます（次ページの周波数レスポンス表を参照）。

イコライザーやシグナルプロセッサーは、基本音声が希望の状態に調整されてから必要に応じて使用してください。

すべてのマイクは指向特性を持っており、マイクの周囲からの信号をどの程度受信、もしくは拒否するかが決定されます。

XM1800S はスーパーカーディオイド特性となっているため、ノイズの多い環境での使用に最適です。この XM1800S は、マイクの前面部から直接受信される音声信号を見事に再生し、マイク後部からの音源はカットするようになっています（次ページの指向特性に関する記述を参照）。

DYNAMIC MICROPHONE XM1800S

5. テクニカルデータ

タイプ :	ダイナミック
周波数レスポンス :	80 Hz - 15 kHz
指向特性 :	スーパーカーディオイド
インピーダンス :	600 Ω
感度 :	-52 dBV (0 dBV = 1 V/Pa), 2.5 mV/Pa
コネクター :	3ピンバランス型XLRコネクター(オス)
外形寸法 :	
金網部	57.5 mm
本体長さ	117.5 mm
長さ	175 mm
重量 :	230 g

BEHRINGER 社は最高の品質水準の維持に向け、常に努力しています。必要と思われる改良等は予告なしで行われますので、技術データ及び製品の写真が実物と多少相違する可能性があります。

DYNAMIC MICROPHONE XM1800S

POLAR DIAGRAM

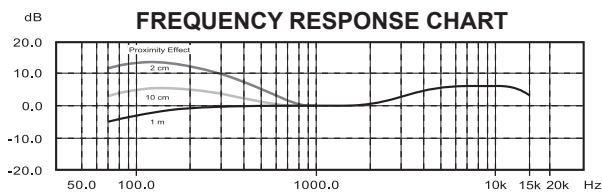
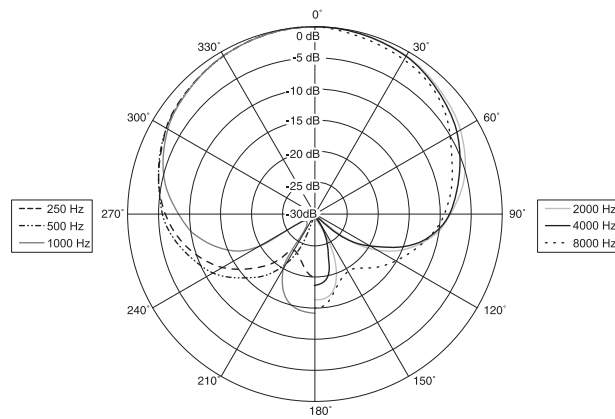


図 5.1 : 指向特性と周波数レスポンス表

この取り扱い説明書は著作権法上の保護下にあり、複製ないし復刻には、部分的なものを含め、また図面の複製は、変更したものを含め、BEHRINGER社の書面による許諾を必要とします。
BEHRINGER は登録商標です。
© 2003 BEHRINGER Spezielle Studiotechnik GmbH。